

# 第11回 漢方治療研究会

## 講演要旨集

日時 平成13年9月23日(日) 9:00~17:30

会場 順天堂大学 有山記念館講堂

東京都文京区本郷2-1-1

☎ 03-3813-3111

主催 東亞医学協会

後援 日本東洋医学会

# 第11回 漢方治療研究会プログラム

開会の辞 9:00

東亜医学協会常任理事 山田 光胤

実行委員長 今田屋 章

一般講演 I 9:05~9:41

座長 土佐 寛順

// 山田 博一

①桂枝去桂加茯苓白朮湯加味、痛瀉要方加味方・柴胡疎肝散

を用いた急性胃腸炎自験例1例

KUMEDA HOSPITAL 向井 誠

②再発する術後イレウスに桂枝加芍薬湯加味—エキス大建中湯との比較

千葉市医師会漢方研究会・高橋医院 高橋 法昭

③更年期障害患者における地図状舌の東洋医学的検討

清水内科産婦人科アレルギー科 ○清水 正彦・原 敬二郎ほか

一般講演 II 9:41~10:17

座長 石野 尚吾

// 張 民浩

④口舌疾患に対する柴胡桂枝乾姜湯の使用

岩崎クリニック 岩崎 勲

⑤唾石散料(修琴堂経験方)により唾石の排石をした2例

慶応大学医学部東洋医学講座 ○渡辺 賢治・花輪 壽彦ほか

⑥麗沢通気湯で慢性副鼻腔炎が改善した1例

日本大学医学部東洋医学講座 ○木下 優子・矢久保修嗣ほか

〈休憩〉 5分

一般講演 III 10:22~11:10

座長 村松 慎一

// 大貫 進

⑦先天の元気、後天の元気

ハートライフ病院統合医学センター 仲原 靖夫

## 5. 唾石散料(修琴堂経験方)により 唾石の排石をした2例

慶應義塾大学医学部東洋医学講座 ○渡辺賢治  
北里研究所東洋医学総合研究所 花輪壽彦

【緒言】 唾石は唾液腺に石の形成が起こる疾患でしばしば痛み、不快感を伴ない、手術の適応となる疾患である。唾石に対しては、大塚敬節により創方された唾石散料がある。今回、この唾石散料を用いて唾石の排石をみた2例を経験したので報告する。

【症例1】 60歳女性。

〔主訴〕 口腔内の痛み。

〔現病歴〕 平成12年8月15日、口腔内の痛みに気づき近医耳鼻科を受診したところ、唾石と診断された。手術を勧められたが放置。抗生剤の投与を受けたところ、8月18日より悪寒・戦慄が出現し、同時に腹痛も出現した。有形軟便の排便後に粘血を認めたため、9月9日消化器内科を受診したところ、虚血性大腸炎と診断され、投薬を受けた。胃腸症状は改善したが、唾液腺部の痛みが取れず、10月31日に北里研究所東洋医学総合研究所漢方外来を受診した。

〔現症〕 142cm、52kg。左下顎にやや硬い腫瘤を認めた。舌は乾で、厚い白苔を認めた。腹診上、右臍傍の圧痛を認めたが、他の所見は認めなかった。

〔経過〕 唾石散料(修琴堂経験方)を投与。3週間服用の後、唾石部の腫脹がやや縮小したようだという。後鼻漏があるため、辛夷3gを加え、さらに3週間投与したところ、唾石部は気にならなくなり、近医で再検したCT上、唾石は認められなかった。

【症例2】 21歳女性、医学部学生。

〔主訴〕 左顎下部の疼痛。

〔現病歴〕 同年3月より左顎下部の疼痛があり、耳鼻科受診したところ、超音波検査上唾石が2個認められ、手術を勧められた。

〔現症〕 163cm、48kg。左顎下部に腫脹と圧痛を認める。

〔経過〕 平成13年4月2日、大塚医院受診。唾石散料(修琴堂経験方)を2週間投与した。4月18日、石が一つ排石されたとのことであったが、もう一つの唾石が残って

いて違和感が残るため、さらに3週間投与した。5月9日、残り一つがなかなか取れずに軽度の痛みが残るので、5月9日、唾石散料に甘草1.5gを加味し処方した。5月26日、違和感が大分取れたが、さらに1週間処方した。耳鼻科受診したところ、超音波検査上唾石は認められず、治療を終了した。

【考案】 唾石散料は字の如く唾石に対して、大塚敬節が工夫して創方した処方である。口腔内の諸疾患にしばしば用いられる枳実芍薬散をベースとして山梔子の加わった三味からなる処方構成の簡単な薬であるが、手術を勧められている2例に比較的短期間で排石したことは、改めて唾石散料の効果を実感し得た症例であった。